

今後の方針とスケジュール

JRとの協議の状況

- 平成30年2月、今後の改称時期の想定や概算費用などの具体的な協議を再開
- その中で、実施の確実性が高く、かつ、大きな費用削減効果を見込むことができる「2020年春の大規模施設機器更新」のタイミングでの改称を前提とした検討をJRに依頼。新駅名については当初合意した「龍ヶ崎市駅」の継承を前提
- 概算費用（協議段階）：約3億8900万円
※当初（平成29年4月消費税率改定時）は約3億2900万円


- ☞費用増額の主な要因は、当初と比較して、・・・・
- ・当初（H29.4）はダイヤ改正と同時期に改称することで割り勘効果を見込んでいたが、今回はダイヤ改正が同時期になるか不明確なため現時点では見込んでいない
 - ・改修が必要な新たなシステムの追加

今後の方針

実施の確実性が高く、かつ、費用削減効果が最大となる

⇒ 2020年春の「大規模施設機器更新」のタイミングでの改称実現を目標

今後のスケジュール

2018(H30)年 5月19・20日	市民懇談会開催(4か所)	2018(H30)年6～7月	JRと協定書締結、作業着手(JR)
平成30年第2回 市議会定例会	補正予算計上(債務負担行為 及び30年度負担額)※予定		市民の皆さんへの周知、プレイベント等
		2020年春	駅名改称